

庚申さん？

青面金剛像が御本尊

日本仏教における信仰対象  
の1つ日本の民間信仰

庚申講の本尊として知られ、  
三尸を押さえる神とされる



- 庚申とは？
- 青面金剛とは？
- 十干(じっかん)とは？
- 三尸 (さんし) の虫？



日	七曜	六曜	年中行事	旧暦	干支
一日	水	先負	計量記念日、米穀年度始め 灯台記念日、自衛隊記念日、十三夜	旧九月 十三日	みつ たつ のえ
二日	木	仏滅	唐津くんち(四日迄)	十四日	み み つ のえ
三日	金	大安	文化の日	十五日	う ま のえ
四日	土	赤口	望 一四時 二三分	十六日	ひ き のえ
五日	日	先勝	一の酉	十七日	さ る のえ
六日	月	友引	立冬 一四時 三十分	十八日	と り のえ
七日	火	先負	世界都市計画の日、ふいご祭 秋の全国火災予防運動 太陽暦採用記念日	十九日	い づ ち のえ
八日	水	仏滅	下弦 五時 三十分	廿一日	ね か のえ
九日	木	先負	七五三	廿二日	か のえ
十日	金	先勝	朔 二〇時 四分	廿三日	う か のえ
十一日	土	大安	一茶忌	廿四日	と ら のえ
十二日	日	赤口	旧亥の子餅、炉開き	廿五日	う み つ のえ
十三日	月	友引	京都東本願寺報恩講	廿六日	き のえ
十四日	火	先勝	小雪 一二時 五分	廿七日	た つ のえ
十五日	水	先負	勤労感謝の日	廿八日	ひ つ し のえ
十六日	木	先勝	世界平和記念の日	廿九日	う ま のえ
十七日	金	先勝	一茶忌	三十日	さ る のえ
十八日	土	先勝	朔 二〇時 四分	十一月 一日	と り のえ
十九日	日	先勝	一茶忌	十一月 二日	い か のえ
二十日	月	先勝	一茶忌	十一月 三日	か のえ
二十一日	火	先勝	一茶忌	十一月 四日	う か のえ
二十二日	水	先勝	一茶忌	十一月 五日	と ら のえ
二十三日	木	先勝	一茶忌	十一月 六日	う み つ のえ
二十四日	金	先勝	一茶忌	十一月 七日	き のえ
二十五日	土	先勝	一茶忌	十一月 八日	た つ のえ
二十六日	日	先勝	一茶忌	十一月 九日	ひ つ し のえ
二十七日	月	先勝	一茶忌	十一月 十日	う ま のえ
二十八日	火	先勝	一茶忌	十一月 十一日	さ る のえ
二十九年	水	先勝	一茶忌	十一月 十二日	と り のえ
三十日	木	先勝	一茶忌	十一月 十三日	い か のえ

浄土宗は毎月25日(法然上人のご命日)を「世界平和念仏の日」と定めています。平和な世の中、人類のしあわせを願い、正午にお念仏をととなえましょう。



# ■ 庚申とは？ 十干(じっかん)とは？ 暦の1日

日	七曜	六曜	年中行事	旧暦	干支
一日	水	先負	計量記念日、米穀年度始め 灯台記念日、自衛隊記念日、十三夜	旧九月	みづのえ
二日	木	仏滅	唐津くんち(四日迄)	十四日	みづのと
三日	金	大安	文化の日	十五日	うまのえ
四日	土	赤口	望 <small>一四時 二三分</small>	十六日	ひきのと
五日	日	先勝		十七日	ざるのえ
六日	月	友引	一の酉	十八日	とりのと
七日	火	先負	立冬 <small>一四時 三八分</small>	十九日	いぬのえ
八日	水	仏滅	世界都市計画の日、ふいご祭 秋の全国火災予防運動 太陽暦採用記念日	廿日	ねかのえ
九日	木	大安		廿一日	みちのえ
十日	金	赤口		廿二日	うかのと
十一日	土	先勝	下弦 <small>五時 三六分</small> 、世界平和記念日	廿三日	みづのえ
十二日	日	友引		廿四日	うみつのと
十三日	月	先負		廿五日	たきのえ
十四日	火	仏滅		廿六日	みきのと
十五日	水	大安	七五三	廿七日	うまのえ
十六日	木	赤口		廿八日	ひつしと
十七日	金	先勝		廿九日	ざるのえ
十八日	土	仏滅	朔 <small>二〇時 四二分</small> 、一の酉	朔十日	とりのと
十九日	日	大安	一茶忌	二日	いかのえ
廿日	月	赤口	旧亥の子餅、炉開き	三日	みかのと
廿一日	火	先勝	京都東本願寺報恩講	四日	ねみつと
廿二日	水	友引	小雪 <small>一二時 〇五分</small>	五日	うみつと
廿三日	木	先負	勤労感謝の日	六日	とらのえ
廿四日	金	仏滅		七日	うきのと
廿五日	土	大安	世界平和念仏の日	八日	たひのえ
廿六日	日	赤口		九日	みひのと
廿七日	月	先勝	上弦 <small>二時 〇三分</small> 、とおかみや	十日	つちのえ
廿八日	火	友引		十一日	ひつしと
廿九日	水	先負		十二日	さかのえ
卅日	木	仏滅	三の酉	十三日	とりのと

浄土宗は毎月25日(法然上人のご命日)を「世界平和念仏の日」と定めています。平和な世の中、人類のしあわせを願い、正午にお念仏をとなえましょう。

## ■ 十干(じっかん)とは？

十干 (じっかん) とは、甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸の10の要素の順列。1～10の数字。

古代中国で生まれ**10日間を一区切り、その10日間の1日1日に名前を割り付けたもの。**

### 十 干

甲	こう	きのえ	木の兄
乙	おつ	きのと	木の弟
丙	へい	ひのえ	火の兄
丁	てい	ひのと	火の弟
戊	ぼ	つちのえ	土の兄
己	き	つちのと	土の弟
庚	こう	かのえ	金の兄
辛	しん	かのと	金の弟
壬	じん	みずのえ	水の兄
癸	き	みずのと	水の弟

■ 自分の十干(じっかん)は何？

■ 出し方は？ (計算方法は？)

① (西暦+7) ÷10の余りは？

① の答えが、以下の十干のどの数字？

・甲：1 ・乙：2 ・丙：3

・丁：4 ・戊：5 ・己：6

・庚：7 ・辛：8 ・壬：9 ・癸：0

## ■ 青面金剛とは？



## ■ 三尸（さんし）の虫？



# ■ 庚申さんの歴史は？



# ■ 庚申さんと道教？

引用著書

道教 第一巻、道教とは何か

発行者；堤たち 監修者；福井康順



# ■ 道教とは？

道教、儒教、中国仏教ともに中国文化を代表する三大支柱となる思想。教祖や開祖のあるものではなく、現世利益的教えが特徴

引用著書

道教 第一巻 道教とは何か

発行者；堤たち

監修者；福井康順



4世紀ごろ著された『抱朴子』（ほうぼくし）や宋代に著された『雲笈七籤（うんきゅうしちせん）』の「太上三尸中経」に、**三尸の虫に関わる文言がある。**

- ・抱朴子 道教の教説書
- ・『雲笈七籤は、中国・北宋代の道教類書（参考図書）の事

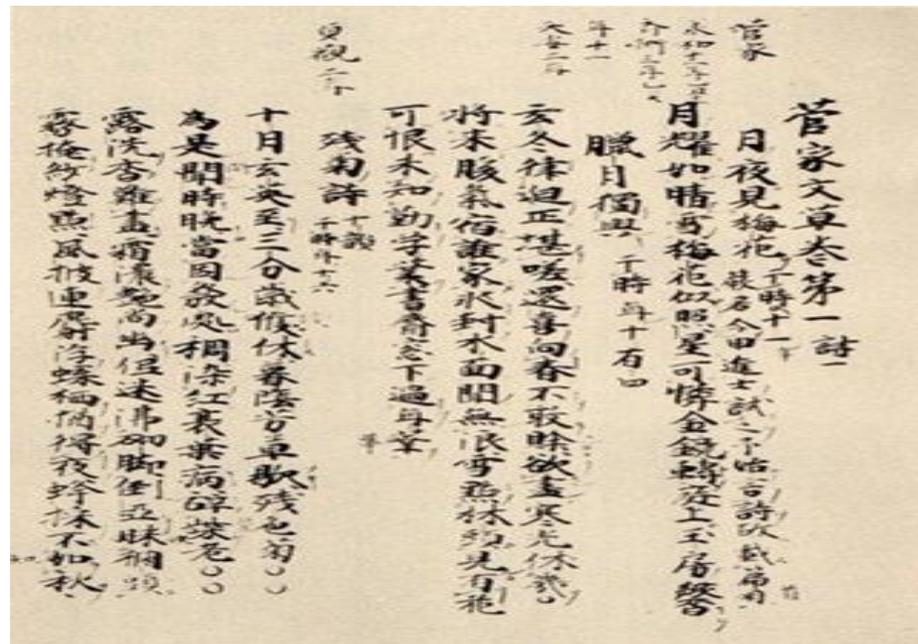
## ■ 道教日本での伝播の説に・・・

# 平安時代～貴族の行事

引用著書

道教 第三卷、道教の伝播

発行者；堤たち 監修者；福井康順



菅原道真の『菅家文集』、  
(かんげぶんそう)  
「守庚申」の章で「三尸」の語  
が見られる。平安時代ごろから  
貴族の行事として行われて  
いたことが分かる。

# 身代り申とは？

家の軒先に赤いぬいぐるみがぶら下がっている

「庚申（こうしん）さん」

猿をかたどったお守り



災難が入ってこないように  
吊るす災いを代わりに受けてく  
ださることから

「身代り申」という  
背中に願い事を書いてつるす  
「願い申」ともいう

# ならまちの庚申堂は？



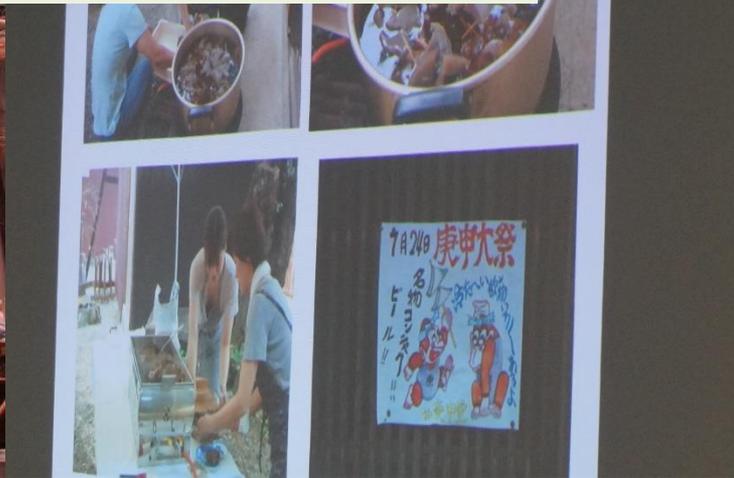
「ならまちにも庚申さんが沢山あります・・・」

庚申堂～奈良町資料館～北向庚申堂（誕生寺）  
安養寺～福地院～元興寺小塔院 …

# 東大寺 二月堂 庚申日 の模様は？



# 福井県小浜市 庚申堂大祭 毎年（7月） 年一回のお祭りで、お堂を御開帳子供も大人も説明を 聞き健康祈願



姉妹都市交流で福井県小浜市へ  
小浜市役所 東副市長、森教育長さん御挨拶

京都市 八坂庚申堂  
年6回庚申日に 奥村住職さんが御祈禱  
世界のインスタスポットへ



# 大阪新四天王寺庚申堂 庚申日 御開帳



ならまち

毎月23日 地蔵日に  
庚申堂を御開帳し  
数珠くり実施



庚申日 御開帳

信仰と言うより**伝承**

数珠くりの様な古き良き  
文化を大人と子供  
～共に体験～

